

健康づくり行動計画の体系と平成 24 年度の主な取組み

大目標	中目標 (大目標を達成するための具体的な目的)
生活習慣病を予防します	メタボリックシンドローム該当者・予備群を減らすために、健康診査等を活用した健康管理を実践します
	運動・スポーツ活動の習慣化を推進します
	適正飲酒の推進と喫煙者の減少をめざします
	糖尿病の予備群・有病者を減らします
	口腔機能の維持・向上をめざします
総合的にがん対策を推進します	がん予防を推進します
	がんの早期発見・早期治療を推進します
	がん患者とその家族の苦痛や不安の軽減と療養生活の質の向上をめざします
こころの健康を大切にします	こころの健康づくりを支援します
	うつ等こころの不調への気づきや早期相談・早期治療を支援します
	こころの病気の早期回復と社会復帰、そして再発防止を支援します
女性の健康づくりを推進します	女性の健康に関する拠点施設を整備し、正しい知識の普及を図ります
	女性の健康を支える活動を推進します
	女性特有のがん対策を推進します
健康的で豊かな食生活を実践できる食育を推進します	生涯にわたって健康をつくる食習慣を実践します
	食の大切さを見直し、食文化を継承していきます
	食を通じたコミュニケーションを広げます

第二期特定健康診査等実施計画の策定

- 特定健診・特定保健指導の実施体制を含め、現在策定作業中。

※第一期（平成 20～24 年度）の推移は

別紙 1 のとおり

歯から始める子育て支援事業 インタビュー調査

- 「歯と口の健康チェックとフッ化物塗布」を利用した子どもの保護者に対し、事業の質的評価を行うため、インタビュー調査を実施。

(仮称) 新宿区スポーツ環境整備方針の策定

- 生涯スポーツ社会の実現と地域の総合力を結集したスポーツコミュニティの醸成を目指すもの。方針では、多様な利用者に配慮した施設の機能充実やライフステージに応じたスポーツを楽しむ機会の創出等を位置付ける。

糖尿病対策推進事業の検討

- 25 年度以降の取り組みとして、非メタボリック症候群及び糖尿病予備群に対し、健康教育の充実や関連イベント等を検討

がん検診受診率の向上

- がん検診未受診者に対する受診勧奨はがきの送付とアンケート回収結果の分析

※分析結果は別紙 2 のとおり

精度管理の向上

- 検体の取扱い等、精度管理に関する自己評価チェックリストをがん検診実施の医療機関に配布

在宅緩和ケアの支援

- 在宅療養相談窓口の充実

※参考：別紙 3 広報しんじゅく 4 月 15 日号

- 在宅療養に関する情報提供の充実

ホームページのリニューアルまた在宅療養に関するハンドブックの作成・配布

60 歳からのこころとからだのメンテナンス講座

- 定年や子どもの独立など、生活環境や体調が大きく変わる 60 歳を対象に、ストレスと上手に付き合えるよう健康管理を学ぶ講座を 4 保健センターで実施。

※講座内容は別紙 4 チラシのとおり

(仮称) 女性の健康支援センターの整備

- 25 年度に (仮称) 四谷保健福祉施設・清掃センター 4 階に開設予定。

女性の健康づくりの拠点施設として、新たな事業を展開予定

※25 年度以降の新たな取組みは別紙 5 のとおり

※参考：起工式資料抜粋 (別紙 6)、女性の健康週間イベントチラシ (別紙 7)

メニューコンクール

- 調理師専門学校との新たな協働により実施

※参考：募集パンフレット (別紙 8)

おはしプロジェクト

- 保育課と連携し、保育園等の保護者会を通じ、はしの持ち方をはじめ、日本の食文化やマナーについて情報提供。食育ボランティアと協働し、企画運営。

食育ネットワークの構築

- 配食サービス等を行う地域団体や飲食業等の民間事業者等に呼びかけ、情報交換会を実施。25 年度以降の活動の方向性を協議

児童指導員への食育研修

- 子ども総合センターと連携し、日々子どもと接する児童指導員を対象に、食育や栄養に関する研修を実施。